



平成 27 年 5 月 25 日

各 位

会社名 新日本建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 高見 克司
(コード番号 1879 東証第 1 部)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 高橋 苗樹
(TEL. 043-213-1111)

(訂正)「平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成 27 年 5 月 15 日付適時開示「第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 25 年 11 月 11 日付「平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所を明確にするため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場会社名 新日本建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1879 URL <http://www.shinnihon-c.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高見 克司
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)高橋 苗樹 (TEL)043(213)1111
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	22,102	△4.8	1,434	114.5	1,309	126.4	761	126.9
25年3月期第2四半期	23,228	△12.8	669	△61.5	578	△66.0	335	△66.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 867百万円(175.2%) 25年3月期第2四半期 315百万円(△70.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	13.03	—
25年3月期第2四半期	5.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	76,994	22,215	28.0
25年3月期	75,797	21,581	27.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 21,524百万円 25年3月期 20,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	8.9	4,000	0.3	3,650	△7.9	2,000	△14.4	34.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	61,360,720	25年3月期	61,360,720
26年3月期2Q	2,896,656	25年3月期	2,896,362
26年3月期2Q	58,464,186	25年3月期2Q	58,464,574

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
個別受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府・日銀による政策効果からデフレ脱却への期待が高まり個人消費が回復する等、内需が底堅く、回復基調で推移いたしました。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、公共工事、民間工事ともに受注高は増加している一方、依然として労務不足や、工事原価の上昇傾向が続きました。一方開発事業等では、マンション供給戸数の増加に加え、契約率も高い水準にあり、引き続き好調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。売上高は221億2百万円となり、そのセグメント別内訳は、完成工事高179億68百万円、開発事業等売上高41億34百万円となりました。損益につきましては、営業利益は14億34百万円、経常利益は13億9百万円、四半期純利益は7億61百万円となりました。

なお、当社グループでは、通常の営業形態として工事の完成・物件の引渡しが第4四半期に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末において、総資産は769億94百万円（流動資産628億60百万円、固定資産141億33百万円）、負債合計は547億79百万円（流動負債401億70百万円、固定負債146億8百万円）、純資産合計は222億15百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表しました業績予想等に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,241	13,984
受取手形・完成工事未収入金等	13,757	15,624
販売用不動産	<u>2,834</u>	<u>2,774</u>
未成工事支出金	218	240
開発事業等支出金	<u>23,357</u>	<u>29,577</u>
材料貯蔵品	54	52
繰延税金資産	<u>215</u>	222
その他	870	385
貸倒引当金	<u>△31</u>	<u>△0</u>
流動資産合計	<u>61,519</u>	<u>62,860</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	<u>8,416</u>	<u>8,421</u>
減価償却累計額	<u>△2,579</u>	<u>△2,741</u>
建物・構築物(純額)	<u>5,836</u>	<u>5,679</u>
機械及び装置	110	114
減価償却累計額	<u>△70</u>	<u>△73</u>
機械及び装置(純額)	39	41
車両運搬具及び工具器具備品	265	262
減価償却累計額	<u>△244</u>	<u>△242</u>
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	20	20
土地	<u>6,892</u>	<u>6,892</u>
その他	58	58
減価償却累計額	<u>△30</u>	<u>△31</u>
その他(純額)	27	27
有形固定資産合計	<u>12,817</u>	<u>12,661</u>
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	807	824
繰延税金資産	29	32
その他	621	616
貸倒引当金	<u>△45</u>	<u>△44</u>
投資その他の資産合計	<u>1,412</u>	<u>1,428</u>
固定資産合計	<u>14,278</u>	<u>14,133</u>
資産合計	<u>75,797</u>	<u>76,994</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,141	17,767
短期借入金	9,118	16,023
未払法人税等	1,868	1,819
未成工事受入金	298	1,331
開発事業等受入金	748	1,649
賞与引当金	235	273
完成工事補償引当金	84	119
工事損失引当金	17	12
その他	1,107	1,173
流動負債合計	32,619	40,170
固定負債		
長期借入金	20,238	13,245
退職給付引当金	487	499
役員退職慰労引当金	167	232
繰延税金負債	353	353
その他	350	276
固定負債合計	21,597	14,608
負債合計	54,216	54,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金	3,421	3,421
利益剰余金	14,191	14,719
自己株式	△577	△577
株主資本合計	20,700	21,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150	159
為替換算調整勘定	51	137
その他の包括利益累計額合計	202	296
少数株主持分	677	690
純資産合計	21,581	22,215
負債純資産合計	75,797	76,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高		
完成工事高	18,200	17,968
開発事業等売上高	5,027	4,134
売上高合計	23,228	22,102
売上原価		
完成工事原価	17,395	16,378
開発事業等売上原価	3,791	2,890
売上原価合計	21,186	19,268
売上総利益		
完成工事総利益	805	1,589
開発事業等総利益	1,235	1,244
売上総利益合計	2,041	2,833
販売費及び一般管理費	1,372	1,398
営業利益	669	1,434
営業外収益		
受取利息	1	6
受取配当金	5	6
為替差益	13	56
その他	21	15
営業外収益合計	42	84
営業外費用		
支払利息	131	170
その他	1	40
営業外費用合計	133	210
経常利益	578	1,309
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	578	1,309
法人税、住民税及び事業税	272	585
法人税等調整額	△23	△14
法人税等合計	248	571
少数株主損益調整前四半期純利益	330	737
少数株主損失(△)	△5	△23
四半期純利益	335	761

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	330	737
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△40	8
為替換算調整勘定	25	121
その他の包括利益合計	△14	130
四半期包括利益	315	867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313	855
少数株主に係る四半期包括利益	2	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	18,200	5,027	23,228	—	23,228
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,200	5,027	23,228	—	23,228
セグメント利益	148	785	934	△265	669

- (注) 1. セグメント利益の調整額△265百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	17,968	4,134	22,102	—	22,102
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,968	4,134	22,102	—	22,102
セグメント利益	934	763	1,697	△263	1,434

- (注) 1. セグメント利益の調整額△263百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

個別受注の概況

	受注高	
平成26年3月期第2四半期累計期間	28,915百万円	25.2%

- (注) 1 %表示は、前年同四半期増減率となっております。
 なお、前年同四半期の受注高は23,096百万円であります。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(参考) 個別受注実績内訳

区分	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		比較増減額 (百万円)	増減率	
	受注高 (百万円)	構成比率	受注高 (百万円)	構成比率			
建設事業	住宅	9,433	40.9%	6,754	23.4%	△2,679	△28.4%
	事務所・店舗	450	2.0%	2,311	8.0%	1,860	412.7%
	官公庁	972	4.2%	2,988	10.3%	2,016	207.4%
	医療・福祉	976	4.2%	1,171	4.1%	194	19.9%
	その他	996	4.3%	814	2.8%	△182	△18.3%
	土木	1	0.0%	-	-	△1	-
	計	12,831	55.6%	14,040	48.6%	1,208	9.4%
開発事業等	10,264	44.4%	14,875	51.4%	4,610	44.9%	
合計	23,096	100.0%	28,915	100.0%	5,819	25.2%	

- (注) 1 前期以前に契約した工事で契約の更改により請負代金に変更があるものについては、期中受注高にその増減額を含めております。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正前)



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場会社名 新日本建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1879 URL <http://www.shinnihon-c.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高見 克司
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)高橋 苗樹 (TEL)043(213)1111
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	22,102	△4.9	1,335	145.5	1,210	166.9	631	145.6
25年3月期第2四半期	23,236	△12.8	544	△66.0	453	△70.2	257	△69.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 738百万円(211.5%) 25年3月期第2四半期 236百万円(△73.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	10.81	—
25年3月期第2四半期	4.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	85,477	32,025	36.7
25年3月期	84,363	31,521	36.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 31,334百万円 25年3月期 30,843百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	8.9	4,000	64.8	3,650	51.8	2,000	45.4	34.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	61,360,720	25年3月期	61,360,720
26年3月期2Q	2,896,656	25年3月期	2,896,362
26年3月期2Q	58,464,186	25年3月期2Q	58,464,574

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
個別受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府・日銀による政策効果からデフレ脱却への期待が高まり個人消費が回復する等、内需が底堅く、回復基調で推移いたしました。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、公共工事、民間工事ともに受注高は増加している一方、依然として労務不足や、工事原価の上昇傾向が続きました。一方開発事業等では、マンション供給戸数の増加に加え、契約率も高い水準にあり、引き続き好調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。売上高は221億2百万円となり、そのセグメント別内訳は、完成工事高179億68百万円、開発事業等売上高41億34百万円となりました。損益につきましては、営業利益は13億35百万円、経常利益は12億10百万円、四半期純利益は6億31百万円となりました。

なお、当社グループでは、通常の営業形態として工事の完成・物件の引渡しが第4四半期に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末において、総資産は854億77百万円（流動資産715億69百万円、固定資産139億7百万円）、負債合計は534億51百万円（流動負債389億95百万円、固定負債144億55百万円）、純資産合計は320億25百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表しました業績予想等に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,241	13,984
受取手形・完成工事未収入金等	13,757	15,624
販売用不動産	<u>14,587</u>	<u>14,321</u>
未成工事支出金	218	240
開発事業等支出金	<u>20,398</u>	<u>26,739</u>
材料貯蔵品	54	52
繰延税金資産	<u>211</u>	222
その他	870	385
貸倒引当金	<u>△31</u>	<u>△0</u>
流動資産合計	<u>70,308</u>	<u>71,569</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	<u>8,521</u>	<u>8,526</u>
減価償却累計額	<u>△2,605</u>	<u>△2,769</u>
建物・構築物(純額)	<u>5,915</u>	<u>5,756</u>
機械及び装置	110	114
減価償却累計額	<u>△70</u>	<u>△73</u>
機械及び装置(純額)	39	41
車両運搬具及び工具器具備品	265	262
減価償却累計額	<u>△244</u>	<u>△242</u>
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	20	20
土地	<u>6,589</u>	<u>6,589</u>
その他	58	58
減価償却累計額	<u>△30</u>	<u>△31</u>
その他(純額)	27	27
有形固定資産合計	<u>12,593</u>	<u>12,434</u>
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	807	824
繰延税金資産	29	32
その他	621	616
貸倒引当金	<u>△45</u>	<u>△44</u>
投資その他の資産合計	<u>1,412</u>	<u>1,428</u>
固定資産合計	<u>14,054</u>	<u>13,907</u>
資産合計	<u>84,363</u>	<u>85,477</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,141	17,767
短期借入金	9,118	16,023
未払法人税等	657	644
未成工事受入金	298	1,331
開発事業等受入金	748	1,649
賞与引当金	235	273
完成工事補償引当金	84	119
工事損失引当金	17	12
その他	1,095	1,173
流動負債合計	31,397	38,995
固定負債		
長期借入金	20,238	13,245
退職給付引当金	487	499
役員退職慰労引当金	167	232
繰延税金負債	200	200
その他	350	276
固定負債合計	21,444	14,455
負債合計	52,841	53,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金	3,421	3,421
利益剰余金	24,131	24,529
自己株式	△577	△577
株主資本合計	30,640	31,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150	159
為替換算調整勘定	51	137
その他の包括利益累計額合計	202	296
少数株主持分	677	690
純資産合計	31,521	32,025
負債純資産合計	84,363	85,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高		
完成工事高	18,209	17,968
開発事業等売上高	5,027	4,134
売上高合計	23,236	22,102
売上原価		
完成工事原価	17,388	16,383
開発事業等売上原価	3,937	2,979
売上原価合計	21,326	19,363
売上総利益		
完成工事総利益	820	1,584
開発事業等総利益	1,089	1,154
売上総利益合計	1,909	2,739
販売費及び一般管理費	1,365	1,403
営業利益	544	1,335
営業外収益		
受取利息	1	6
受取配当金	5	6
為替差益	13	56
その他	21	15
営業外収益合計	42	84
営業外費用		
支払利息	131	170
その他	1	40
営業外費用合計	133	210
経常利益	453	1,210
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	454	1,210
法人税、住民税及び事業税	217	620
法人税等調整額	△14	△18
法人税等合計	202	601
少数株主損益調整前四半期純利益	251	608
少数株主損失(△)	△5	△23
四半期純利益	257	631

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	251	608
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△40	8
為替換算調整勘定	25	121
その他の包括利益合計	△14	130
四半期包括利益	236	738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	234	725
少数株主に係る四半期包括利益	2	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	18,209	5,027	23,236	—	23,236
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,209	5,027	23,236	—	23,236
セグメント利益	163	638	802	△258	544

- (注) 1. セグメント利益の調整額△258百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	17,968	4,134	22,102	—	22,102
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,968	4,134	22,102	—	22,102
セグメント利益	929	674	1,603	△267	1,335

- (注) 1. セグメント利益の調整額△267百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に係る経費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

個別受注の概況

	受注高	
平成26年3月期第2四半期累計期間	28,915百万円	25.2%

- (注) 1 %表示は、前年同四半期増減率となっております。
 なお、前年同四半期の受注高は23,096百万円であります。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(参考) 個別受注実績内訳

区分	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		比較増減額 (百万円)	増減率	
	受注高 (百万円)	構成比率	受注高 (百万円)	構成比率			
建設事業	住宅	9,433	40.9%	6,754	23.4%	△2,679	△28.4%
	事務所・店舗	450	2.0%	2,311	8.0%	1,860	412.7%
	官公庁	972	4.2%	2,988	10.3%	2,016	207.4%
	医療・福祉	976	4.2%	1,171	4.1%	194	19.9%
	その他	996	4.3%	814	2.8%	△182	△18.3%
	土木	1	0.0%	-	-	△1	-
	計	12,831	55.6%	14,040	48.6%	1,208	9.4%
開発事業等	10,264	44.4%	14,875	51.4%	4,610	44.9%	
合計	23,096	100.0%	28,915	100.0%	5,819	25.2%	

- (注) 1 前期以前に契約した工事で契約の更改により請負代金に変更があるものについては、期中受注高にその増減額を含めております。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。